

白河実業高等学校における読書活動推進へ向けた取組

1 学校の概要

- ① 所在地 福島県白河市瀬戸原 6 番地 1
- ② 学級数・生徒数 18 学級・559 名(令和 4 年 5 月 1 日現在)
- ③ 蔵書数 24,507 冊(令和 4 年 5 月 1 日現在)

2 読書活動推進へ向けた取組

- ① 生徒が本に親しみやすく、使いやすい学校図書館環境の一層の充実へ向けた取組
 - ・ 展示の実施
 - 【時事展示】季節や時事テーマの本を、2・3 か月ごとに展示。
 - 【常設展示】話題の本・図書委員おすすめ本・映像化原作本等を常設で展示。
 - 【その他ミニ展示】文学賞受賞作品や取り上げたい話題の本などを不定期に展示。
 - ・ 利用目的別コーナーの設置
 - 【進路・資格コーナー】
進路決定や進路対策関連本、各種資格取得に役立つ資料のコーナー。コーナーの詳細な情報をまとめた小冊子「白実生のための進路情報活用ガイド」も作成・配布している。
 - ・ 広報・イベント
 - 【図書館だより】各学期に 1～3 回作成し配布。
 - 【新着図書案内】各クラスに掲示。また、外部サービスを利用しネット上でも公開している。
 - 【特別貸出】長期休業や読書週間にて実施。貸出冊数の無制限化、貸出期間の延長など。



▲【常設展示】SDGs 関連図書



▲【進路・資格コーナー】

小冊子「白実生のための進路情報ガイド」コーナーに置いているほか、3 学年全員に配布した。

② 学校における読書を通じた読書週間の定着を図る取組

- ・ 図書館利用教育

【新入生図書館オリエンテーション】

図書部教員による読書講話と、司書による図書館の利用方法の説明で構成。今年度は、試験的にタブレットを利用した体験型のオリエンテーションを実施した。



◀タブレットを用いた体験型オリエンテーション
Google フォームを利用して、ゲーム形式で文献探索を行った。ゲーム形式を行うことで目的意識を持たせ、情報探索の基本手順や本校図書館の構造を体験的に理解させることが狙い。

参考文献：堀智彰（ほか）：「図書館の探検的学習を目的とした文献探索ゲームの評価」，情報知識学会，Vol.24，No.2，pp.189-196，2014.

- ・ 学級文庫の設置

希望する学級向けに、団体貸出として図書館の蔵書を貸出。

③ 読書活動の質の向上へ向けた取組

- ・ 校内ビブリオバトルの実施

国語科・社会科と連携し実施。各学年の代表を国語や社会の授業・課題等で選出し、文化祭のステージ発表にて行った。

- ・ 教科との連携

クラスでのビブリオバトルの実施(国語科・社会科)

調べ学習での資料提供(社会科・理科) など



▲校内ビブリオバトルの様子

④ その他

- ・ 公共図書館・学校図書館との連携

当館に所蔵のない資料について、相互貸借制度を利用し近隣の公共図書館や地区内の学校図書館から借り受けることで補完している。

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策

手指消毒液や書籍用除菌 BOX, 閲覧席の衝立の設置など